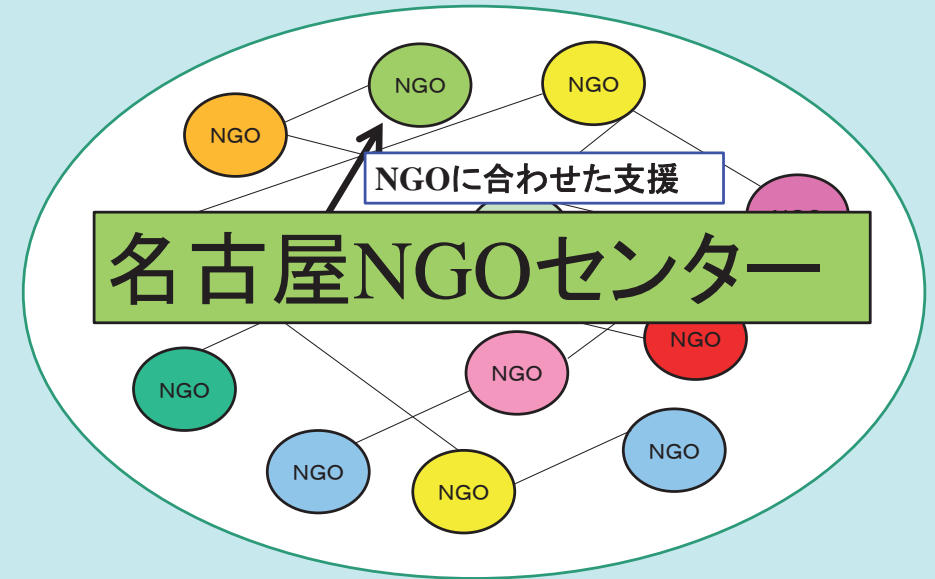


世界の問題を解決する？ 名古屋での取り組み

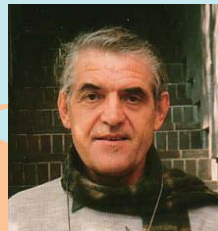
- ①名古屋NGOセンターの紹介
- ②発表者(滝)の紹介
- ③滝の主な担当事業
- ④TPP勉強会「へっちゃんらネット」
- ⑤今後の展望



www.nangoc.org

設立のきっかけ

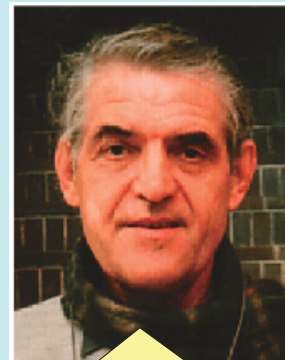
- 1987年に、名古屋NGOセンターの前身となる「**第3世界交流センター**」が呼びかけられ、1988年1月に発足。（当時12団体加盟）
- センター発足の2つの理由(呼びかけ人であるステファニ・レナト氏の言葉より)



- (1) 「各グループ間の情報交換を促進し、協力体制を作り上げたい」
- (2) 「援助のあり方をみんなで考え、本当に第3世界のためになるような援助の仕方を見つけない」

『なごや第三世界交流センター発足の経緯』より

設立者のステファニ・レナトさんって？



- イタリア生まれのカトリック神父。(口癖は「祈っているだけでは社会は変わらない。市民活動をしましょう」)
- 37年間、日本に在住。(メモは日本語)
- 「ニカラグアに医療品を送る会」(現:ニカラグアの会)など途上国の援助や人権問題団体の運営・設立にかかわる。
- 日本の青年育成にもかかわる。(管理教育に対する問題提起本の執筆など)
- ペルー、ブラジルからの滞日外国人労働者支援を行う。(当時、小牧教会は「かけこみ教会」に・・・)
- 東ティモール「サンタクルスの虐殺」ビデオを現地から持ち出し、NHKで放送され世界中に広めるきっかけを作る。
- 2003年に、東ティモールにて活動中に事故死。
- 「社会的に小さくされた人々」と共にいることを最後まで貫く

ステファニさんの遺志を継ぐべく、名古屋NGOセンターの活動方針を、通称「ステファニ憲章」と名づけた。また、社会的に弱くされた人々のために尽力している個人・団体を賞する「ステファニ・レナト賞」を設立。

www.nangoc.org

名称を「名古屋NGOセンター」とし、
事務所をかまえ、再スタート



- 1993年、94年の「アジア市民フォーラム」、「全国NGOの集い」の流れを受け、1995年に「名古屋NGOセンター」と改名し、事務所を設け、再スタートを切る。
(当時13団体加盟)
- 2000年に特定非営利活動法人を取得する。
- 2014年9月現在、48団体が加盟する「地域型ネットワークNGO」に。

東海3県のNGO48団体が加盟するネットワーク型NGO

私たちが目指す社会

- 1、 平和な社会
- 2、 人権が守られる社会
- 3、 人々の参加によって創られる社会
- 4、 調和のとれた社会
- 5、 地球規模の視点で行動する社会

www.nangoc.org

東海3県のNGO48団体が加盟する
地域型ネットワーク型NGO (東京、関西、福岡、四国等にもあり)

私たちが
目指す社会

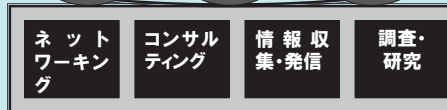
- 1、 平和な社会
- 2、 人権が守られる社会
- 3、 人々の参加によって創られる社会
- 4、 調和のとれた社会
- 5、 地球規模の視点で行動する社会

NGOにかかわる次の活動を通じて目指す社会を
実現します。

発展的な役割



基本的な役割



www.nangoc.org

1、ネットワーキング

NGOと人々、NGOと他セクター、NGOとNGOをつないでいます。

【スタディツアー合同説明会】

【国際協力から地域づくりを考え

よう～自治体とNGOの協働】

【横のつながりをつくる勉強会】

【東日本大震災支援活動】

など



www.nangoc.org

2、コンサルティング

NGOに関する相談への対応を行っています。

【NGO相談員】

(742件/年(2013年5月～2014年3月) うち273件はNGO関係者からの相談。ついで学生からの相談。インターンや就職希望など。)



www.nangoc.org

3、情報収集発信

地域のNGOの生きた情報を集めて人々に伝えています。

【名古屋NGOセンターWEBサイト】(1万ビジット/月)

【さんぐりあ】(1000部/年4回発行)【メルマガ】(123件/年、267名登録)



www.nangoc.org

4、調査研究

地域や世界の動きをモニターし、発掘した情報を整理、分析してNGOに役立てる活動を行います。

これまで、COP10開催時には「NGOと生物多様性のつながり」、「企業との協働」、「地域NGOの能力強化」などの調査・研究を行いました。今年は「ESD(持続可能な開発のための教育)」について調査研究を行っています



www.nangoc.org

5、政策提言

政治や行政の場に、弱い立場におかれている人々を始め一般の人々、NGOの声を届け、あらゆる人々の声が政策決定に活かされるよう政策提言活動を行います。

●外務省・NGO定期協議会(1997年～)

①ODA政策協議会

②NGO連携推進協議会

●JICA・NGO定期協議会(1998年～)

●NGOの開発効果勉強会

●秘密保護法NGOアクションネット

●ODA大綱見直しへの提言 など

www.nangoc.org

6、国際理解・開発教育

地球規模の課題と私たちの暮らしとの関係を学び、行動に起こすきっかけを作っていきます。

「国際理解教育セミナーinなごや」



今年はこの日！
2015年1月31日
(土)@愛知県国際
交流協会

www.nangoc.org

6、国際理解・開発教育

ファシリテーターの育成研修、講座



www.nangoc.org

7、人材・活動育成

地域に眠る潜在的な力に働きかけ、NGO活動を生み出し、育てています。

国際協力カレッジ

国際協力分野で働いている4名のセンパイによる「シンポジウム」

+

「ボランティア・インターンマッチング展」



今年はこの日！
2014年12月6日(土)@JICA中部

www.nangoc.org

そして・・・「Nたま」

次世代のNGOを育てるコミュニティ・カレッジ

日本で唯一！



インターン



マネジメント合宿



海外研修

www.nangoc.org

名古屋NGOセンターへのかかり方:

【最後に・・・】

時間がなくても、NGOセンターに関わる、支援できる方法があります。ぜひご協力をお願いします！

無料で簡単に支援できる **gooddo**

・yahooや楽天でお買い物をするときには名古屋NGOセンターのHPから



<http://gooddo.jp/gd/group/nagoyanngoc/>

国際協力カレッジ2012

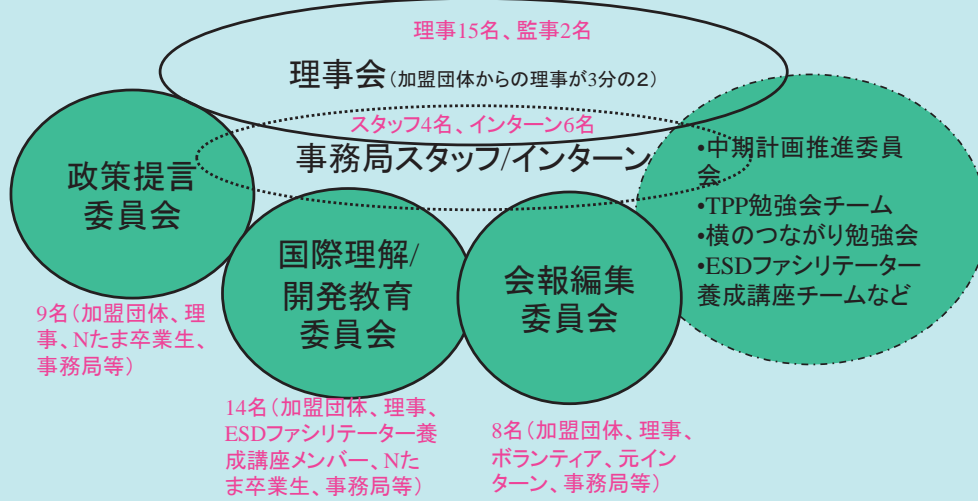
12月8日(土) 午前
半日で学べる「国際協力大学」開講!

12月8日(土) 午後
国際協力のボランティア・インターンマッチング開催!

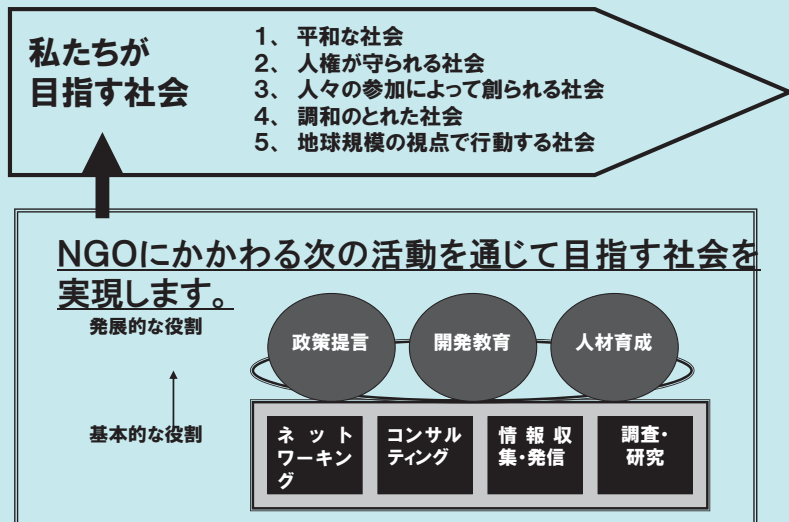
12月8日(土) 午後
国際協力のマネジメント合宿開催!

12月8日(土) 午後
海外研修開催!

名古屋NGOセンターの組織:



東海3県のNGO48団体が加盟する
地域型ネットワーク型NGO（東京、関西、福岡、四国等にもあり）



www.nangoc.org

発表者(滝)の紹介

- 82年、国鉄採用、現JR東海社員（在来線車両保守）
- 96年、社外でのボランティア活動開始
- 98年、NIED・国際理解教育センターとの出会い（現理事）
- 99年、名古屋NGOセンターとの出会い
- 02年、名古屋NGOセンター 国際理解・開発教育委員
- 06年、国際理解・開発教育員会委員長代行
- 10年、委員長就任
- 14年、委員長退任、参加型手法を活かした名古屋NGOセンター内(外)の連携強化

滝の主な担当事業

- 中期計画作成・推進（連携強化活動）
「横のつながり拡大会議」
 - 政策提言：TPP勉強会・へっちゃんらネット
 - 人材育成：Nたま研修フォロー
 - 開発教育：参加型手法を活かした加盟団体支援
 - 資金調達：勉強会準備中
- 外務省助成事業「国際協力NGOとESD」

TPP勉強会「へっちゃんらネット」

【創成期】

- 12年1月 TPP勉強会準備MTG
- 12年3月 第1回TPP勉強会



【活動継続の模索期】

(地域自立・地域自治をめざして)

- ・12年5月～10月
第2回～5回 TPP勉強会
- ・12年12月
市民と政府の意見交換会

【活動継続の模索期】

(地域自立・地域自治をめざして)

- ・13年1月
名古屋・岐阜合同勉強会
- ・13年5月
全国実行委員会
オープンフォーラム



【発展期】

(TPPへっちやらネット開設・TPP無効特区はたけ活動開始)

- ・13年11月
TPPフォーラム第2弾



【発展期】

(TPPへっちやらネット開設・TPP無効特区はたけ活動開始)

- ・14年1月 第1回 自主講座
今の暮らしを紐解く道するべ作り！
—「TPPなんてへっちら」といえる
「地域自立に向けた暮らしを考える講座」をしかけてみよう！—



【発展期】

TPP勉強会「へっちらネット」

(TPPへっちらネット開設・TPP無効特区はたけ活動開始)

- ・14年1月 第2回 自主講座
「成長戦略」は後ろ向き？
持続可能なビジネスの胎動に耳を澄ませ



【発展期】

TPP勉強会「へっちらネット」

(TPPへっちらネット開設・TPP無効特区はたけ活動開始)

- ・14年3月 **TPP無効特区はたけ**
活動開始



【発展期】

TPP勉強会「へっちらネット」

(TPPへっちらネット開設・TPP無効特区はたけ活動開始)

- ・14年11月 第3回 自主講座
農からつむぎ出す
“TPPへっちら”なつながり



【発展期】

TPP勉強会「へっちらネット」

(TPPへっちらネット開設・TPP無効特区はたけ活動開始)

- ・14年6月 **WEBページ開設**
へっちらネット
(<http://tpp-nagoya.greenwebs.net/>)



【今後の成果・課題・展望】

- ・TPP勉強会「へっちやらネット」のチーム力！
- ・各自の主体性発揮、役割分担の明確化と連携
- ・しか～し、例えば

【穏豊<オンポウ>社会の実現】

- ・ 流域単位の循環型社会の再興を
- ・ 食・水・エネルギー・人のつながりの強化
- ・ 同種の活動の連携
- ・ セクターを超えての協働
- ・ 二項対立ではない、多様な解の検討
- ・ 身近なところ、日常から始める

上記のことを、都市近郊の小さな取り組み
「TPP無効特区はたけ」から、どう進めるか？

今後は、穏豊社会に向けて

「都市の持てるもの」を模索しながらの活動、、、

名古屋NGOセンターの 活動としての今後の展望

- ・ TPP勉強会の運営方法をモデルに
他のNGOセンター事業にも拡大
- ・ チーム力も、ネットワーク力も拡大し
活動の運営自体が「持続可能」で
「穏豊」であるように、、

終わり ご清聴ありがとうございました